

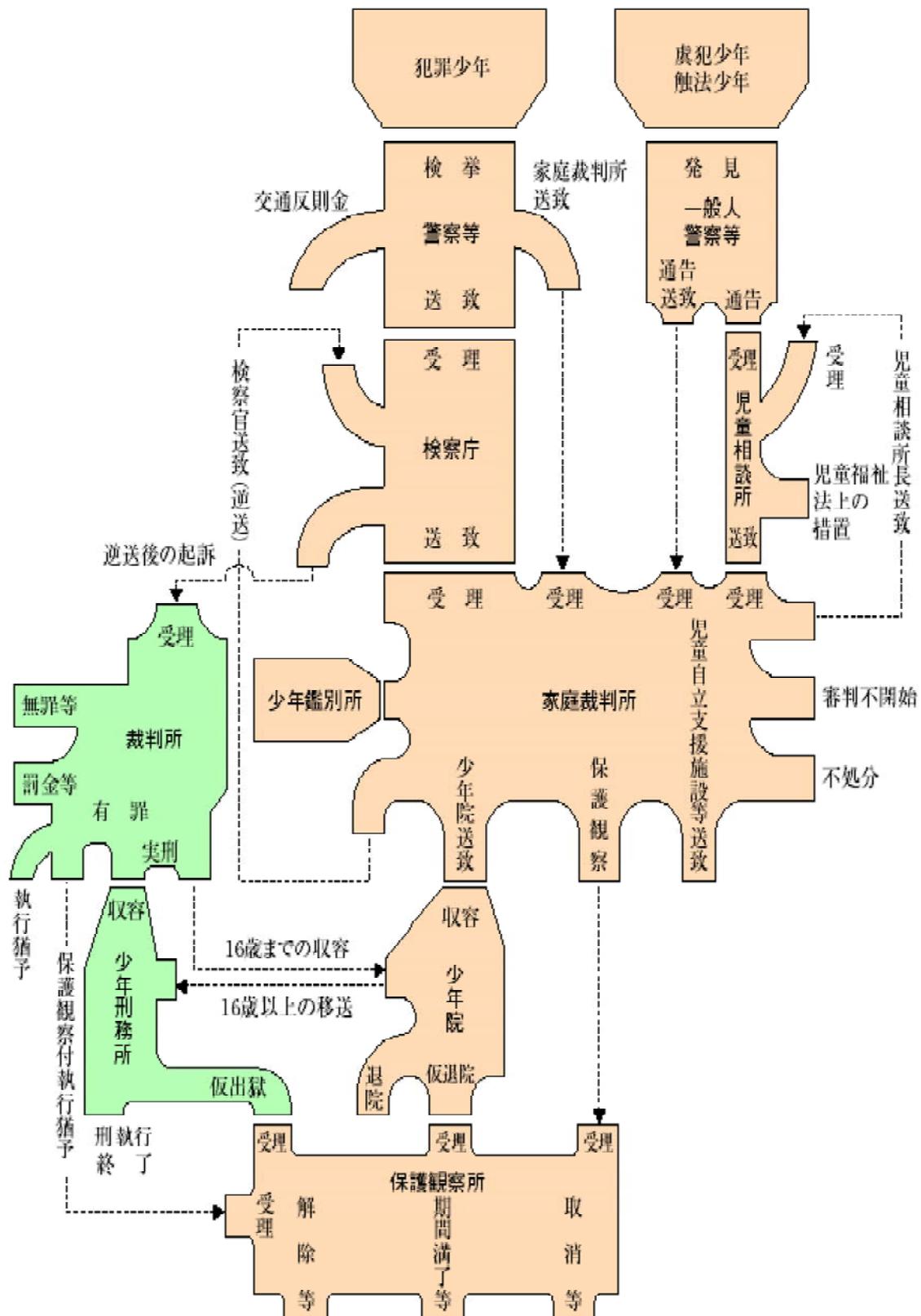
更生保護のあり方を考える有識者会議（第15回）  
平成18年5月19日（金） 説明資料（2）

## 少年の保護観察に関する統計資料等

## 目 次

資料 1	非行少年に対する処遇手続の流れ.....	1
資料 2	少年に対する保護観察処分の概要.....	2
資料 3	保護観察新規受理人員の推移.....	3
資料 4	保護観察終了人員の推移.....	4
資料 5	保護観察新規受理人員の主要非行名別構成比...	5
資料 6	保護観察新規受理人員の保護観察期間.....	7
資料 7	保護観察中の少年の類型認定状況の推移.....	8
資料 8	社会参加活動実施状況の推移.....	9
資料 9	保護観察種類別 引致・留置件数の推移.....	10
資料 10	通告・戻し収容申請件数の推移.....	11
資料 11	保護観察終了人員の終了事由別構成比の推移...	12

資料1 非行少年に対する処遇手続の流れ



## 資料2 少年に対する保護観察処分の概要

### 少年法24

家庭裁判所は、前条の場合（＝不処分決定）を除いて、審判を開始した事件につき、決定をもつて、次に掲げる保護処分をしなければならない。

- 一 保護観察所の保護観察に付すること。
- 二 児童自立支援施設又は児童養護施設に送致すること。
- 三 少年院に送致すること。

### 保護観察決定

（少年法24）

#### 一般事件

##### 一般短期保護観察

「短期保護観察の実施について」（平6局長通達）

対象：家裁において短期保護観察の処遇勧告がなされた者

実施期間：6月以上7月以内



課題指導  
生活状況の報告

#### 交通事件

「仮釈放・保護観察等事件事務規程」（昭49訓令）

「交通事件対象者に対する保護観察の効率的運用について」（昭49局長通達）



（事案に応じ）  
個別処遇と集団処遇の併用  
処遇カリキュラムの活用 等

##### 交通短期保護観察

「交通事件対象者に対する短期の保護観察の実施について」

（昭52局長通達、昭60全部改正）

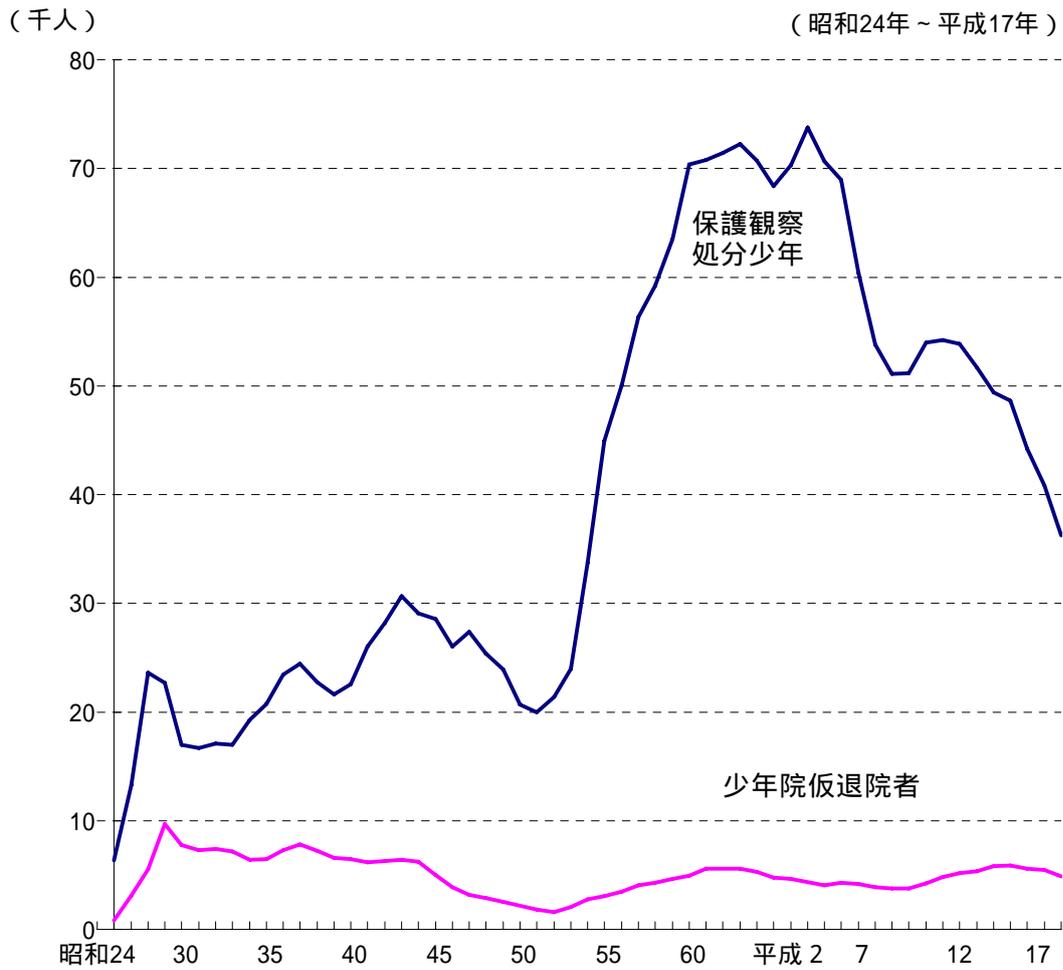
対象：家裁において交通短期保護観察の処遇勧告がなされた者

実施期間 3月以上4月以内



集団処遇への参加  
生活状況の報告

### 資料3 保護観察新規受理人員の推移



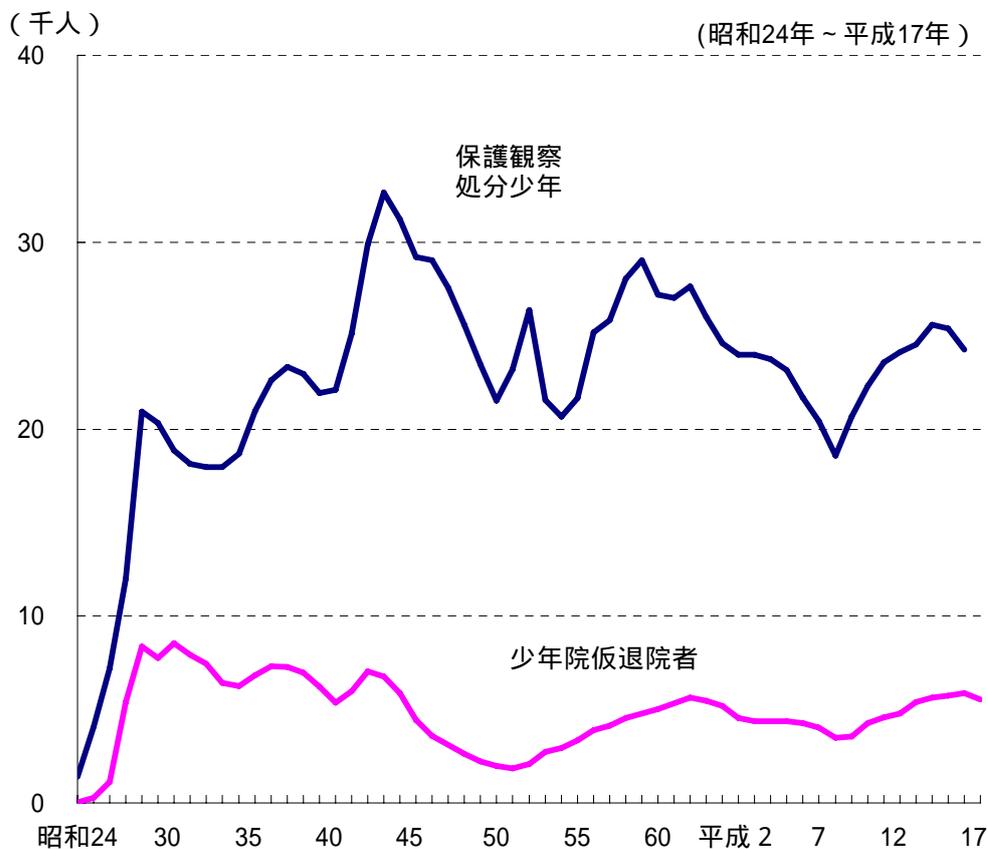
(昭和24年～平成17年)

年次	総数	少年院仮退院者	保護観察処分少年	うち	
				交通短期処分少年	短期保護観察処分少年
24年	7,165	848	6,317	...	...
30	24,469	7,375	17,094	...	...
35	32,205	7,797	24,408	...	...
40	34,474	6,301	28,173	...	...
45	30,550	3,167	27,383	...	...
50	22,977	1,593	21,384	...	...
55	60,385	4,063	56,322	30,638	...
60	76,996	5,585	71,411	44,361	...
2	78,112	4,333	73,779	50,298	...
7	54,857	3,782	51,075	31,717	2,708
12	57,058	5,357	51,701	26,447	4,630
17	41,146	4,886	36,260	15,916	4,171

(注) 1 法務統計年報及び保護統計年報による。

2 平成17年の数値は速報値である。

## 資料4 保護観察終了人員の推移



(昭和24年～平成17年)

年次	総数	少年院仮退院者	保護観察処分少年
24年	1,435	45	1,390
30	27,401	8,553	18,848
35	27,797	6,826	20,971
40	27,464	5,378	22,086
45	33,644	4,453	29,191
50	23,486	1,968	21,518
55	25,020	3,361	21,659
60	32,216	5,035	27,181
2	28,497	4,534	23,963
7	24,468	4,027	20,441
12	28,912	4,799	24,113
17	27,812	5,540	22,272

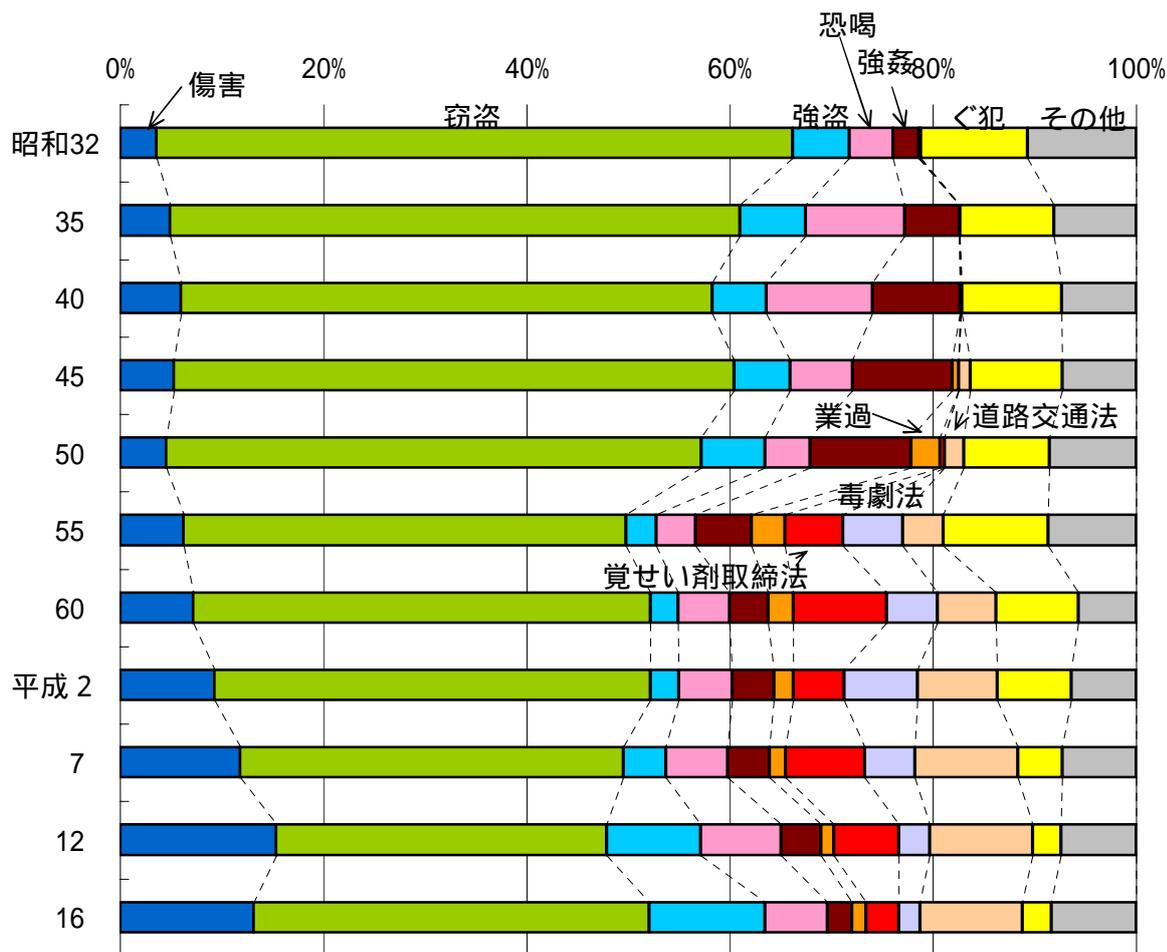
(注)1 法務統計年報及び保護統計年報による。

2 平成17年の数値は速報値である。

3 「保護観察処分少年」は交通短期保護観察少年を含まない。

## 資料5 保護観察新規受理人員の主要非行名別構成比(少年)

### (1) 少年院仮退院者



(昭和32年～平成16年)

年次	総計	傷害	窃盗	強盗	恐喝	強姦	業過	覚せい剤取締法	毒劇法	道路交通法	ぐ犯	その他
32年	6,427	227	4,027	357	277	162	-	13	-	2	673	689
35	7,797	379	4,376	503	759	420	-	1	-	4	723	632
40	6,301	377	3,296	333	659	544	-	7	-	4	617	464
45	3,167	166	1,748	173	196	311	20	-	-	36	286	231
50	1,593	72	839	100	71	158	45	7	-	31	134	136
55	4,063	253	1,770	121	156	225	134	231	239	162	419	353
60	5,585	398	2,516	151	286	211	139	510	280	323	452	319
2	4,333	402	1,859	121	227	180	81	217	313	341	316	276
7	3,782	445	1,428	158	231	155	60	295	186	384	165	275
12	5,357	822	1,744	494	425	209	67	345	162	544	148	397
16	5,436	711	2,120	618	335	130	77	173	116	548	154	454

(注) 1 保護統計年報による。

2 昭和32年の「傷害」は、「暴行」を含む。

3 昭和35年以降の「傷害」は、「傷害・傷害致死」を含む。

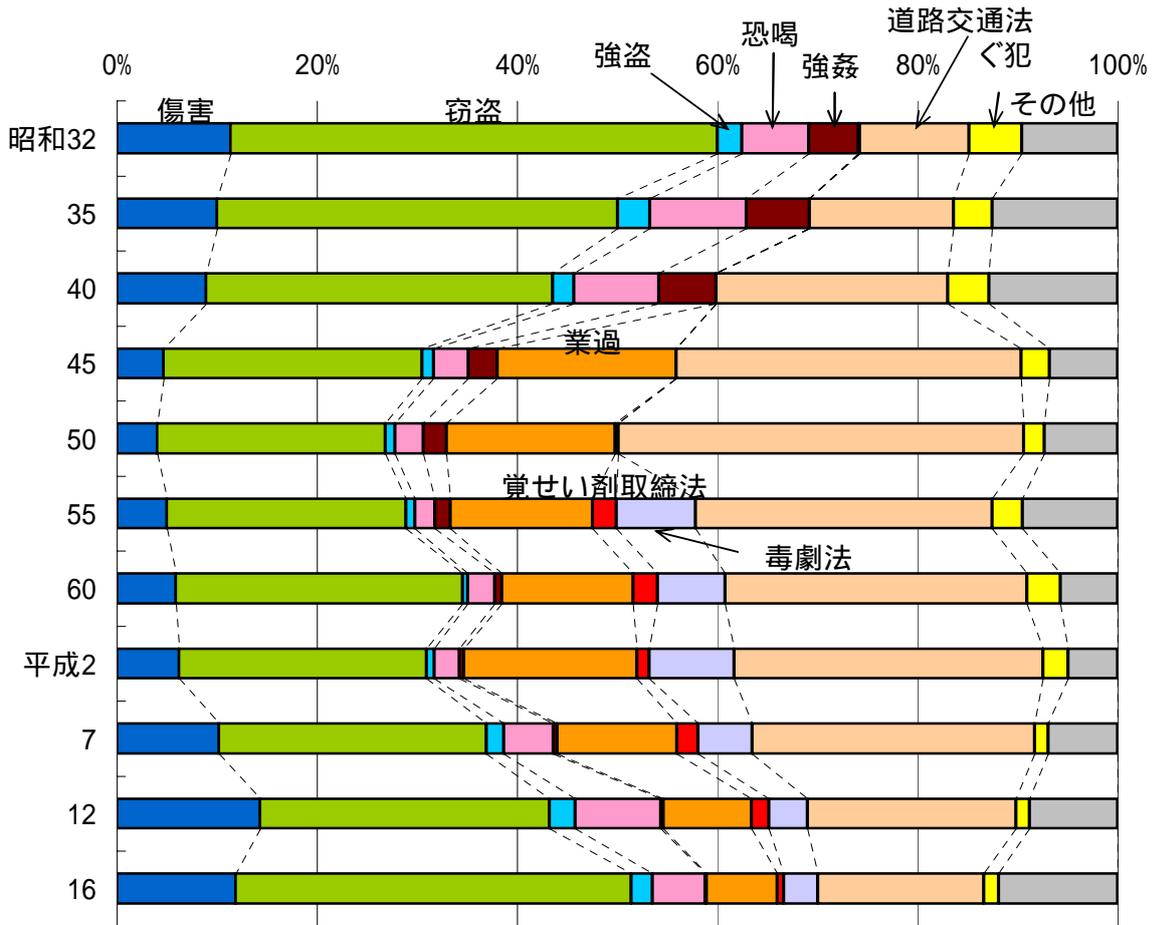
4 「強盗」には「強盗致死傷」及び「強盗強姦・同致死傷」を含む。

5 「業過」は、「業務上過失致死傷」、「重過失致死傷」及び「危険運転致死傷」を含む。

6 非行名には、未遂、教唆及び幫助の各処罰規定を含む。

7 本統計を取り始めたのは、昭和32年からである。

(2) 保護観察処分少年

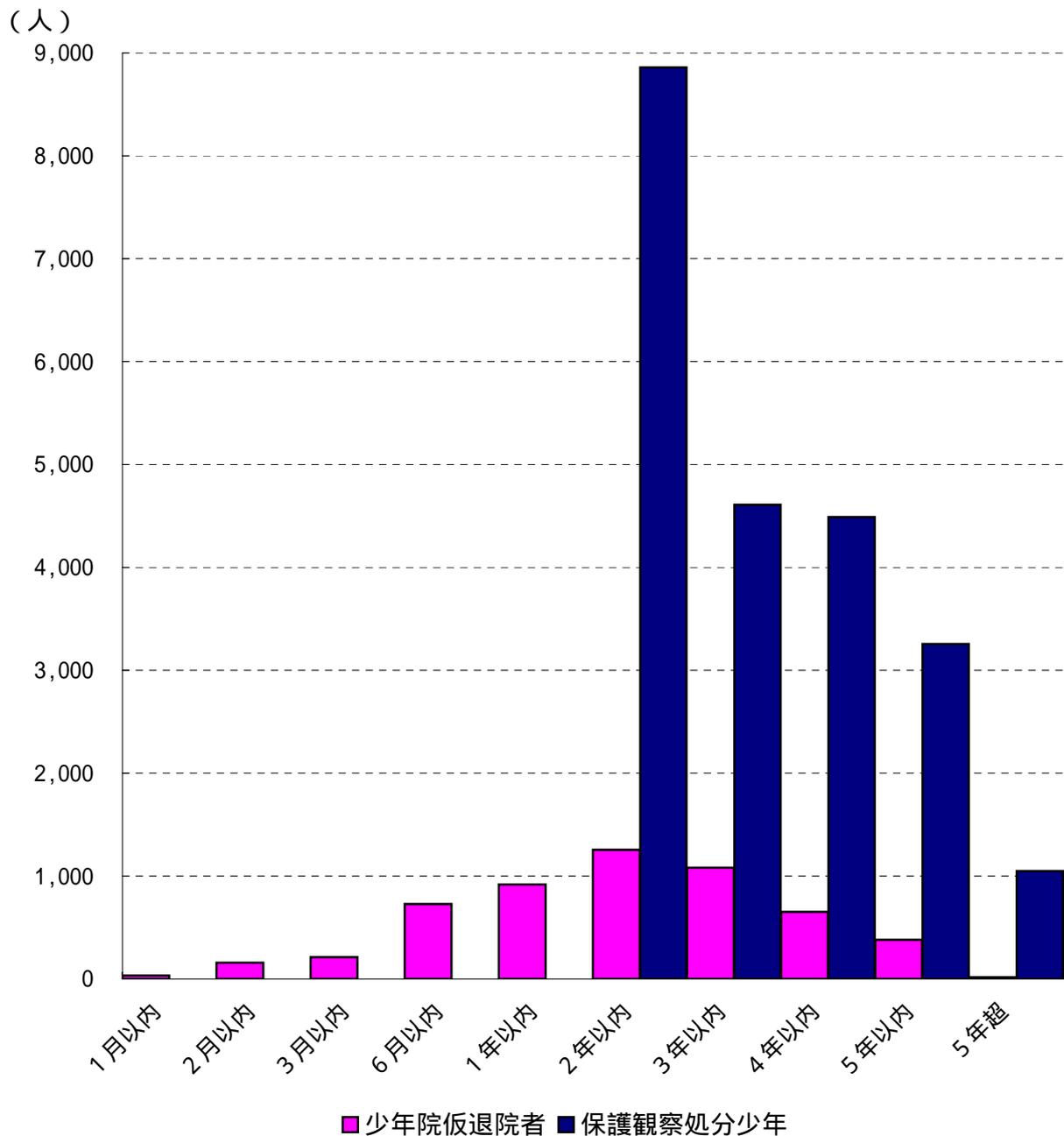


(昭和32年～平成16年)

年次	総数	傷害	窃盗	強盗	恐喝	強姦	業過	覚せい剤取締法	毒劇法	道路交通法	ぐ犯	その他
32年	19,253	2,173	9,378	467	1,289	961	-	14	-	2,111	1,010	1,850
35	24,408	2,426	9,778	796	2,351	1,540	-	6	-	3,515	929	3,067
40	28,173	2,501	9,773	594	2,379	1,619	-	3	-	6,521	1,163	3,620
45	27,383	1,262	7,093	343	937	799	4,896	6	-	9,430	773	1,844
50	21,384	856	4,876	206	609	495	3,604	62	-	8,663	447	1,566
55	25,684	1,276	6,138	237	510	393	3,660	607	2,021	7,626	769	2,447
60	27,050	1,589	7,749	151	724	196	3,534	661	1,842	8,148	912	1,544
2	23,481	1,444	5,814	179	589	113	4,062	281	2,003	7,247	588	1,161
7	19,358	1,969	5,172	342	959	72	2,319	413	1,041	5,467	264	1,340
12	25,254	3,610	7,306	651	2,151	72	2,218	438	974	5,276	336	2,222
16	22,257	2,634	8,797	475	1,172	30	1,577	139	762	3,691	336	2,644

- (注) 1 保護統計年報による。  
 2 昭和32年の「傷害」は、「暴行」を含む。  
 3 昭和35年以降の「傷害」は、「傷害・傷害致死」を含む。  
 4 「強盗」には「強盗致死傷」及び「強盗強姦・同致死傷」を含む。  
 5 「業過」は、「業務上過失致死傷」、「重過失致死傷」及び「危険運転致死傷」を含む。  
 6 非行名には、未遂、教唆及び幫助の各処罰規定を含む。  
 7 本統計を取り始めたのは、昭和32年からである。

## 資料6 保護観察新規受理人員の保護観察期間（平成16年）

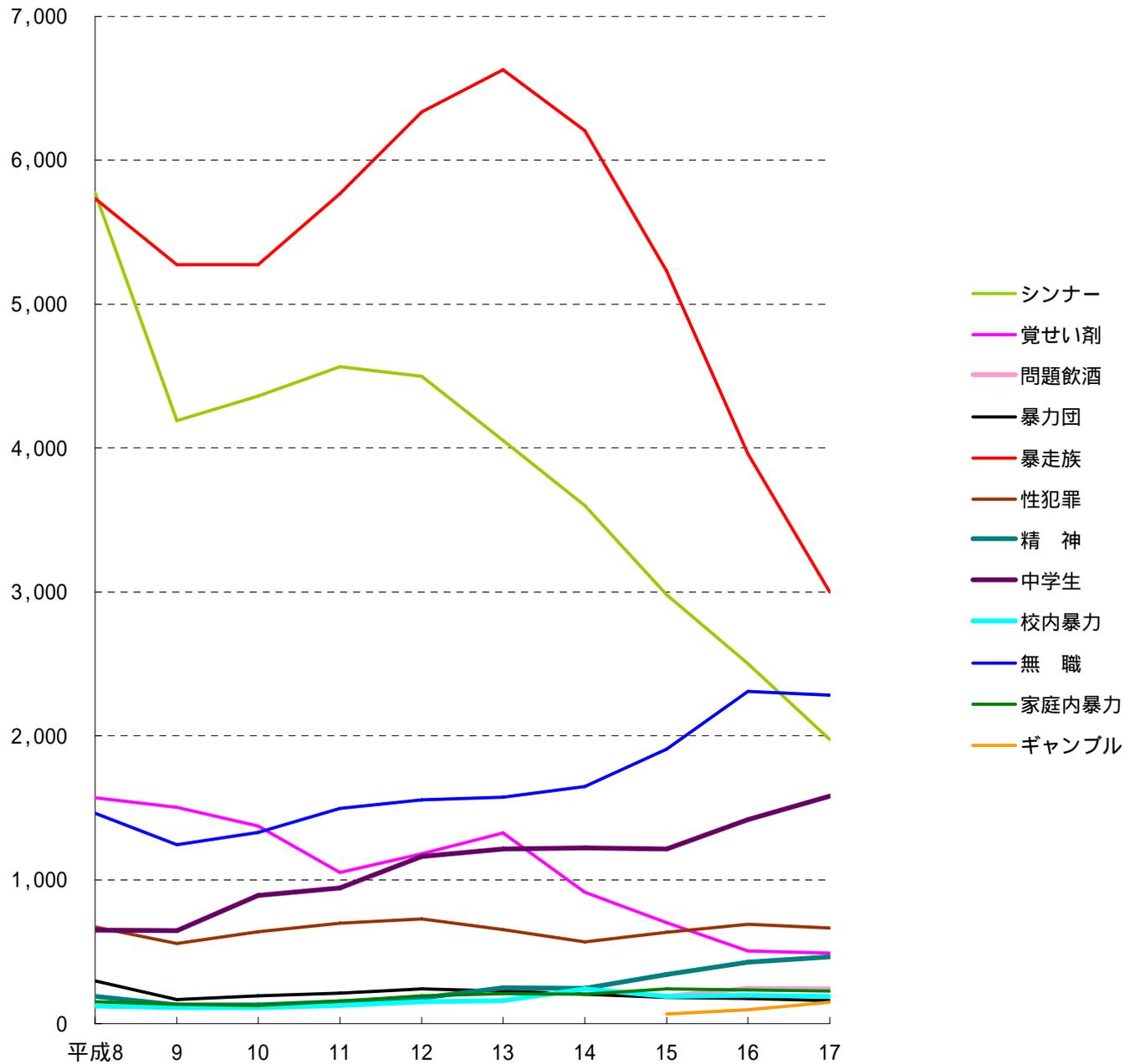


	1月以内	2月以内	3月以内	6月以内	1年以内	2年以内	3年以内	4年以内	5年以内	5年超
少年院仮退院者	32	156	213	728	919	1,256	1,084	651	380	17
保護観察処分少年	-	-	-	-	-	8,857	4,609	4,488	3,254	1,049

注 保護統計年報による。

## 資料7 保護観察中の少年の類型認定状況の推移（平成8年～平成17年）

（人）



保護観察中の少年の類型認定状況（平成17年末）

類型	シンナー	覚せい剤	問題飲酒	暴力団	暴走族	性犯罪	精神	中学生	校内暴力	無職	家庭内暴力	ギャンブル
少年院仮退院者	779	259	46	87	1,225	266	193	104	22	911	89	61
保護観察処分少年	1,197	230	196	71	1,773	398	272	1,478	166	1,371	137	88
総数	1,976	489	242	158	2,998	664	465	1,582	188	2,282	226	149

（注）1 保護局資料による。

2 平成15年に名称及び認定項目が変更された類型があるが、平成14年以前から継続した形式で記載した。

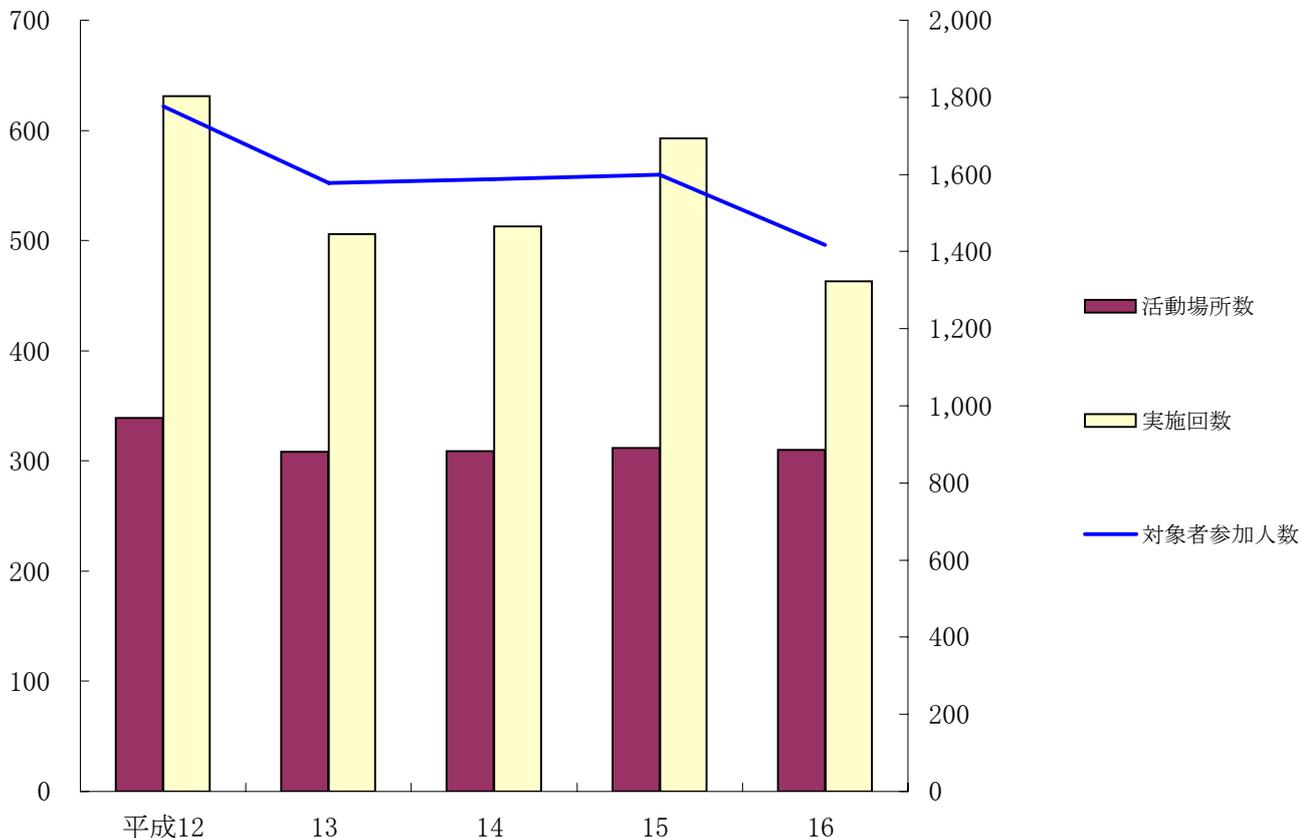
## 資料8 社会参加活動実施状況の推移（平成12年度～平成16年度）

年度	活動実施庁数	活動場所数	実施回数	参加人数	対象者						対象者以外							
					合計	1号一般	1号交通	1号短期	2号	その他	合計	保護者	保護観察所職員	保護司	BBS会員	更生保護女性会員	実施先職員	その他
平成12年度	50	339	631	6,969	1,777	682	152	799	125	19	5,192	176	621	1,952	939	834	363	307
平成13年度	50	308	506	6,342	1,578	566	91	739	146	36	4,764	204	547	1,837	741	730	360	345
平成14年度	50	309	513	6,647	1,587	625	88	693	151	30	5,060	138	539	1,859	808	822	393	501
平成15年度	50	312	593	6,763	1,599	723	77	612	149	38	5,164	181	547	2,010	848	926	266	386
平成16年度	50	310	463	6,337	1,417	604	57	565	124	67	4,920	177	552	1,921	857	806	260	347

- （注） 1 保護局資料による。  
 2 参加人数は、延べ数である。  
 3 対象者欄の「その他」は、3，4号観察対象者である。  
 4 対象者以外欄の「その他」は、自治体職員，社協職員，検察庁職員，司法修習生，対象者の家族，友人等である。

（活動場所数，実施回数）

（対象者参加人数）

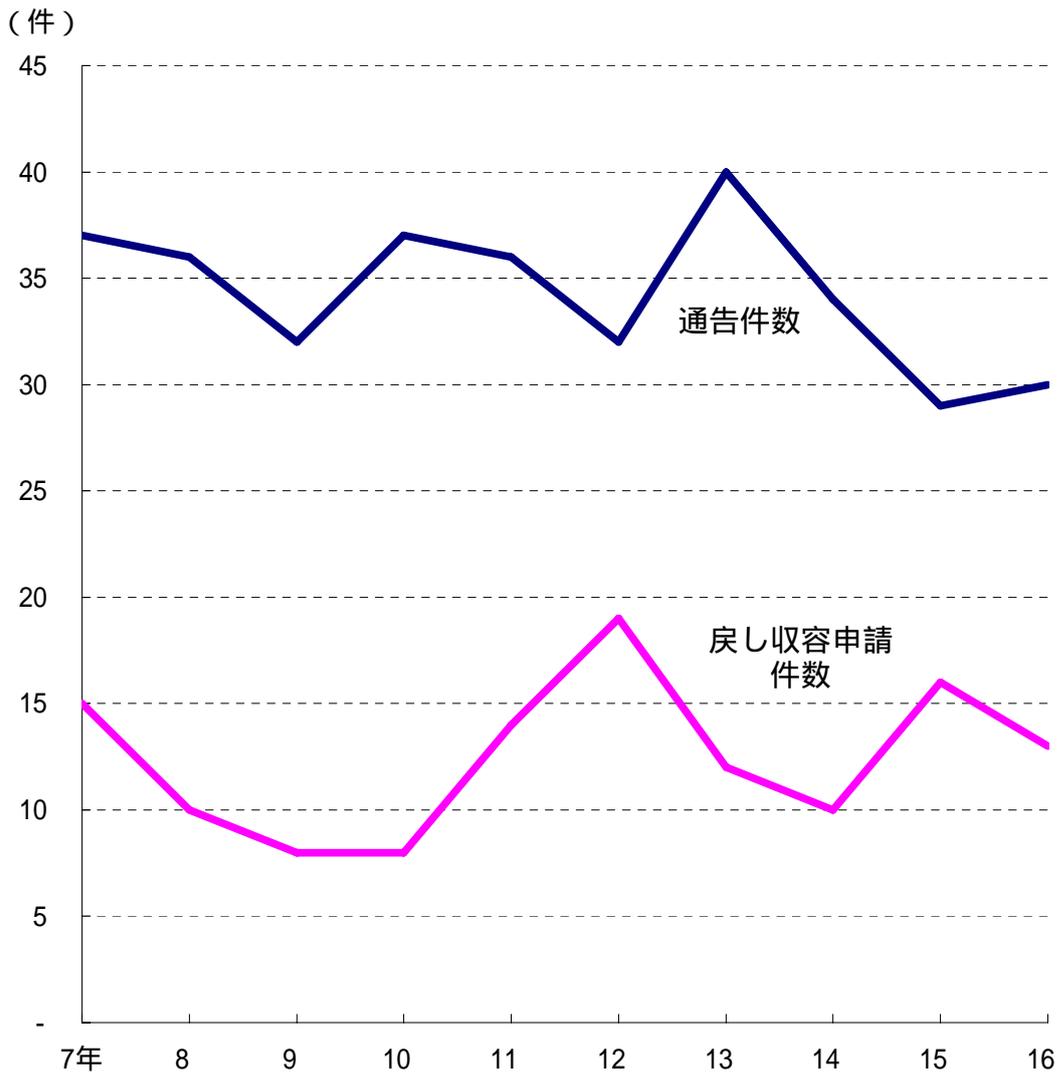


資料9 保護観察種類別 引致・留置件数の推移(平成7年～平成16年)

	少年院仮退院者			保護観察処分少年		合 計		
	引 致			引 致		引 致		
	引致状 発付	引致状 執行	留置	引致状 発付	引致状 執行	引致状 発付	引致状 執行	留置
7年	34	19	16	36	22	70	41	16
8年	24	14	9	19	15	43	29	9
9年	11	11	8	15	12	26	23	8
10年	20	14	7	14	9	34	23	7
11年	28	21	15	23	18	51	39	15
12年	41	20	17	25	12	66	32	17
13年	23	14	11	29	19	52	33	11
14年	18	14	12	14	8	32	22	12
15年	22	14	13	6	5	28	19	13
16年	14	12	12	9	7	23	19	12

(注) 保護局資料による。

## 資料10 通告・戻し收容申請件数の推移(平成7年～平成16年)



	少年院仮退院者				保護観察処分少年	
	戻し收容申請件数	認容件数	認容率(%)	終了件数	通告件数	終了件数
7年	15	12	80	4,027	37	52,482
8年	10	8	80	3,484	36	48,833
9年	8	7	88	3,540	32	52,461
10年	8	7	88	4,272	37	53,518
11年	14	12	86	4,571	36	53,484
12年	19	16	84	4,799	32	52,280
13年	12	8	67	5,397	40	48,971
14年	10	8	80	5,619	34	49,418
15年	16	11	69	5,731	29	46,969
16年	13	11	85	5,876	30	43,692

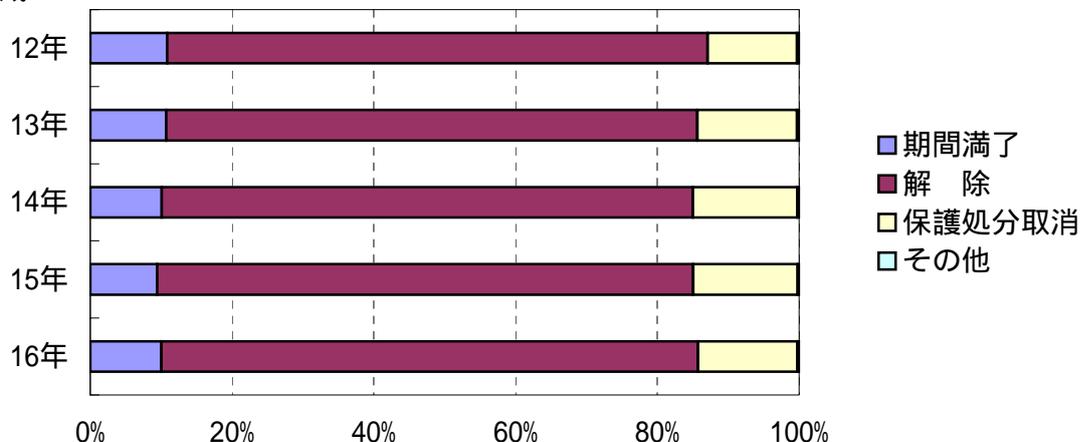
(注) 1 保護統計年報及び保護局資料による。

2 認容率とは申請件数に対する認容件数(翌年に戻し收容決定されたものも含む。)の割合である。

# 資料11 保護観察終了人員の終了事由別構成比の推移

## 保護観察処分少年（平成12年～平成16年）

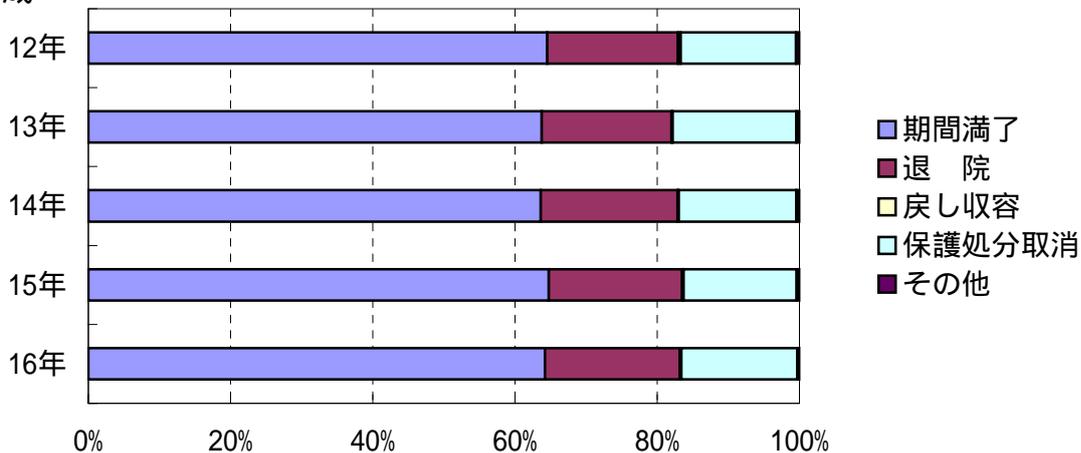
平成



年次	総数	期間満了	解除	保護処分取消	その他
平成12年	24,113	2,616	18,385	3,049	63
平成13年	24,535	2,631	18,381	3,457	66
平成14年	25,569	2,581	19,157	3,773	58
平成15年	25,386	2,400	19,194	3,741	51
平成16年	24,259	2,431	18,366	3,411	51

## 少年院仮退院者（平成12年～平成16年）

平成



年次	総数	期間満了	退院	戻し收容	保護処分取消	その他
平成12年	4,799	3,096	884	17	780	22
平成13年	5,397	3,441	986	7	942	21
平成14年	5,620	3,575	1,084	7	931	23
平成15年	5,731	3,711	1,077	10	913	20
平成16年	5,876	3,772	1,117	10	961	16

注 1 保護統計年報による。

2 交通短期保護観察少年を除く。